

## 2023年度第1回フットサル審判育成普及研修会報告

(一社) 中国サッカー協会審判委員会  
フットサルビーチ部会 柿本 大吾

- 日程 2023年4月15日、16日
- 場所 岡山県岡山市 六番川水の公園体育館
- 参加者 審判員 2日間 計11名  
INS 2日間 計5名  
(参加者リスト 別紙参照)
- 指導者 石原 薫 (FI1)、脇田 栄太 (F1、FI2)、柿本 大吾 (F1、FI2)
- 内容
- ・5県交流大会(6試合/日)を用いて、各県のフットサル3級、4級や昨年度昇級した2級審判員に対し、研修会の実施と実践の場を設定
  - ・フットサル1級INSによる、2級と3級INSの指導実践について、評価とスキルアップ
  - ・フットサル1級審判員による、実技指導の実践



### 成果

- ・本研修を通して、3級審判員の中から昇級希望者が現れ、よりアクティブに活動していきたいと希望する新2級が出てくるなど強化だけでなく、本研修一番の目的である普及と育成が形として現れた。
- ・新2級審判員が地域リーグ開幕に備え、必要な知識と技術を理解し、準備を進めることができた。
- ・現役1級審判員と一緒に笛を吹き、判定の速さやポジション取り方を体感できた。
- ・日頃、活動の場が少ないインストラクターに実践の場を提供することができ、1級インストラクターから指導を受けることで、必要な能力を身に付けてもらうことができた。

## 課題

- ・研修や実践から、フットサルとサッカーの競技特性の違いや、競技規則の違いについての理解を深めるような働きかけが必要だと感じた。普及や育成を目指す中で、次回は競技特性やレフェリングの違いを魅力に感じてもらえるような内容を実施していく。
- ・開催県の審判員は多く参加してもらったが、遠い県の審判員が参加できなかった。次回は、参加できなかった県や今年度に2級昇級希望者が少ない県での開催をする。

## 15日参加者

小林 泉紀（鳥取県F2）、いざさ 明秀（岡山県F2 ※F13）、柿本 一真（広島県F2）、  
山本 省二（岡山県F3）、曳沼 裕一（岡山県F2）、水田 勝（岡山県F2）、松本 和馬（島根県F3）、  
高橋 健太郎（島根県F13）

## 16日参加者

安留 賢二（岡山県 F2）、竹崎 和己（岡山県 F3）、阿蘇 博（岡山県 F3）、  
小林 泉紀（鳥取県 F2）、柿本 一真（広島県 F2）、守脇 慎介（岡山県 F3）、  
倉石 一枝（岡山県F12）、宇高 正樹（岡山県F13）、吉川 英幸（岡山県F13）、  
いざさ 明秀（岡山県F13）